

1-2-12d国家

「国家」の最終回は、「国民」についてお話しします。

④国民であること

i) アイデンティティとしての国民

現在の国民国家で最も問われているのは「国民であること」です。

生まれつき、日本人である人はいません。

日本人であるかどうかなど、法律が決める、ただのレッテルにすぎません。

でも、、、

日本人の父と台湾人の母をもつ少女が、自分は結局何人なのか、思い悩んでいたのを、私は知っています。

「金（キム）」という名字をもつ少女を「金（キン）」と呼んで傷つけてしまった経験が、私にはあります。

「自分が何国人であるか」は、現代人のアイデンティティを根強く、そして根深く縛っているようです。

II) 特権としての国民

だからでしょうか、「国民であること」は特権化しがちです。

日本で暮らしているのは日本人だけではありません。

多くの外国人も暮らしています。

少子高齢化によって人口が減っていく日本では、社会を支える働き手としても、同じ国に暮らす仲間としても、在留外国人はとても大切なはずです。

にもかかわらず、外国人をどう受け入れるか、十分に議論が進んでいるとはいえません。

劣悪な労働環境、不法滞在者の処遇など、多くの問題が解決されないままです。

そこには、ごまかしようのない外国人差別があります。

日本の法律では、日本で生まれ育ち、日本語しかしゃべれなくても、両親が外国人の子供は外国人のままです。

それがいわれのない差別を生み出すのは、特別永住者、いわゆる「在日」と呼ばれる人々に対する一部の日本人の態度を見ても明らかです。

もし、「日本人であること」は偉い、と思っているとしたら、大きな勘違いです。

しかも、その最も面倒くさいところは、そう思っている本人がそれを「愛国心」だと思い込んでいることです。

iii) 移民

このような**自民族中心主義**、**エスノセントリズム** (ethnocentrism) は、日本だけの問題ではありません。

むしろ、移民政策をとってきた国々でこそ、グローバリゼーションの反動として起こっています。

ただ、そうした国の状況はもっと複雑です。

そもそもが移民の国であるアメリカで、移民の排斥を声高に主張する大統領が誕生しました。

が、その一方で、一部の不法移民は合法化されています。

そうした移民なしでは、アメリカ社会が成り立たないからです。

これまで移民に寛容であったEU。

近年、移民や難民が大量に流入したせいで社会的な不安が高まり、移民の受け入れが規制されるようになりました。

移民たちが自分たちの生活を脅かしている、と主張する政治家や政党が大きな勢力になりつつあります。

フランスでも、現在、不法移民や難民は厳しく排斥されています。

が、その一方で、サッカーの代表選手の顔ぶれには移民出身者が並んでいます。

そこには、もとの国民も、国籍を取得した移民も、在留を許可されただけの移民も、それすら許されなかった不法移民もいます。

隣人として移民を受け入れながら、他者として移民を排斥する——こうした複雑な状況が欧米では起こっています。

が、それが人権を蔑ろにし差別を助長しているのなら、「国家」のあり方自体を問い直す必要があります。

iv) 国籍

ところで、、、

ラグビー日本代表に多くの外国人が含まれていることは知っていますか。

ラグビーでは、国の代表として、国籍が絶対条件ではなくなっています。

現在、日本では、約30組に1組が国際結婚だそうです。

その子供をハーフと呼ぶのか、ダブルと呼ぶのか、それともミックスと呼ぶのか。

そういえば、活躍するスポーツ選手にそうしたルーツの人が増えていますね。

だんだん、世の中は、国籍にこだわらない方向に向かっているのかもしれない。

が、「無国籍」は根本的に違います。

無国籍とは、どの国家にも属さず、どの国家からも保護されない、ということです。

無国籍のために空港外へ出られず、18年間空港内で暮らした男性の実例もあります。

日本では、**家庭内暴力、DV** (domestic violence) から逃れるために、女性が子供の出生を届けないケースもあります。

行政が把握するかぎり救済措置はあるようですが、本来日本人であるはずなのに、親の事情で、国家からの正式なサービスも保護も受けられないのは、子供の人権を踏みにじる事態でしょう。

人間であることと国籍は関係ありません。

が、現実問題として、日本を見ても、世界に目を移しても、人権と国籍とは深く結びついているようです。

これからの「国民」のあり方を問うことは、社会を運営する人口が減っている日本では、喫緊の問題だといえます。

外国人や移民、無国籍について考えることは、その大きなヒントになるはずです。